

総合基礎科目	コミュニケーション					
看護学科	選択必修	1単位	演習	平成30年度	後期	1・2年次
臨床検査学科	選択必修					
科目名	言語的コミュニケーション演習B					
担当教員	◎山本佳世子 金井恵理 曾山奉教 奥村和夫					
目的	人間が生きていくうえで欠くことのできない人間関係と、その基礎となるコミュニケーションについて、人に直接働きかける専門職を目指す上で、自らの他者との関わり方の特徴に気づき、自他の言葉やふるまいが互いにどのように影響し合うかを考える機会とする。					
目標	<p>1. これまでの日常生活で無意識に行っている自分の人への関わり方の特徴について、一対一での対話・小グループでの討議・クラス全体での発表などの多様な集団で行われる活動を通じて気づき、言葉で表現できる。</p> <p>2. 個人、小グループ、大グループなど、集団が変わると、自分はどのような影響を受けるか気づき、言葉で表現できる。</p> <p>3. グループで取り組むテーマ・課題によって、自分とそれぞれのグループメンバー、メンバー相互の関係について、言葉で説明し、自分と異なる他者の表現を尊重することができる。</p> <p>4. 医療組織の一員となるうえで必要とされる他者との関係をつくる能力やコミュニケーションの能力について理解し、自己の特徴を評価できる。</p>					
他科目との関連	医療実践基礎実習、フレッシュマンセミナーをはじめとする総合基礎科目をはじめ、今後履修するあらゆる共通専門基礎科目、および看護学科・臨床検査学科専門科目の基礎となる。					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	授業回に指定されたレポートの評価				0.7
	記録等	グループで発表した資料				0.3
評価基準	総合評価で一定基準以上を合とし、未満は否とする。					
教科書	なし					
参考資料						
備考 (受講上注意、 事前学習等)	<ul style="list-style-type: none"> 自分のあり方、自分とグループメンバーのかかわり、自分とクラス全体のかかわりについて考えながら授業に参加する。 授業の体験の中で感じたこと、考えたことに関心を向け、他者に率直に表現する。 					